

くらカップ

【 競技ルール&システム 】

- (1) A卓・B卓・C卓での対局は一向聴A-Iルール(一発裏ドラなど無し・順位ポイント戦)で行い、D卓では3人麻雀を行います。3麻のルールは、別紙のとおり。B・C卓を本戦卓として使用し、A卓は4回戦目から若葉卓として使用します。
- (2) A～C卓の評価は、ポイント制です。(D卓は3麻ルールを参照)
1位=+15 2位=+7 3位=+3 4位=+1
(ただし、0点を下回って対局を終了した場合は、順位にかかわらずマイナス5)
- (3) 3回戦までは、本戦メンバー9人と若葉メンバー2人の11人で、半荘・時間制限なしで、1人3ゲーム行います。本戦メンバーは、3回のうち1回をD卓で3麻します。
- (4) 3回戦終了後に、以下の順で成績を評価し、中間順位を決定します。
 - ①2回分のポイントと比較。同点であれば②へ。
 - ②3麻の素点を比較し高いほうが上位となる。
- (5) 4回戦と5回戦について、本戦メンバーの中で中間順位が下位2位までの2人は4・5回戦のどちらか1回にしか出られません。ただし、7位までに入った本戦メンバーは、4・5回戦でどちらか良いほうの成績のみ採用されます。
- (6) 若葉メンバー2人の4・5回戦は、若葉卓に移り、2時過ぎに来る3人と戦います。本戦メンバーで抜けの人は若葉卓の点数計算や進行を手伝ってください。
- (7) 席決めは時間短縮のため、卓表示を仮東として、つかみ取り。親決めは2度振り。
- (8) その他、協議が必要となった場合は、同卓者全員で裁定し、選手全員の了承を得ることとします。
- (9) 1ゲーム終了ごとに、各選手は個人票に順位と素点を記録します。また、その卓のトップ者は、卓記録票にもトップの得点を記入して、全員の成績をパソコンに入力します。(入力が苦手な場合はできる人に頼みましょう)

【 競技上の注意 】

☆時間制限はありませんが、皆で時間を意識してスムーズな闘牌と進行を心がけましょう。また、点数申告は思い出すのに時間をかけないで、わかる人が積極的にサポートして時間短縮に努めるように協力してください。

☆多面張などで解らなくて考えて確認する時間と、リーチかけるかを迷う時間は、同じではありません。考えるのはしかたありませんが迷う時間は短縮しましょう。

☆手が空いているとき、思い出の写真を皆でたくさん撮って下さい♪

☆お昼は12時30分に『えびす弁当』に取りに行きます。